



アメリカ合衆国

大統領 ジョセフ・ロビネット・バイデン・ジュニア 閣下

抗議文

私たち長岡京市民は、我が国の憲法が持つ崇高なる平和理念を市民共有の願いとし、世界における恒久平和が必ず実現されると確信しています。

核兵器の廃絶は、世界で唯一の被爆国である日本の国民として、平和を願う市民としての強い願いであり、また、21世紀を平和の世紀にと願う人類の祈りでもあります。

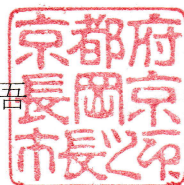
貴国が今月14日に実施されたネバダ州での臨界前核実験は、各地の非核保有国で核拡散を防ぐ取り組みが進められているにも関わらず、核武装、核実験の拡大につながるものです。このような国際社会の平和への願いを顧みない行為は、私たち長岡京市民にとって誠に遺憾の極みであり、強く抗議いたします。

ここに、貴国が直ちに今後一切の核実験を中止するとともに、私たちのみならず、人類全体が希求する核兵器の廃絶と平和の実現にむけて、国際社会において指導的役割を果たされるよう強く要請いたします。

令和6年(2024年) 5月20日

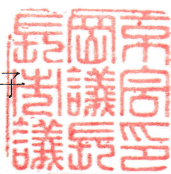
日本国 京都府 長岡京市長

中小路 健吾



長岡京市議会議長

白石 多津子



もみじ



きりしま



メジロ



長岡京市の花・木・鳥